

令和7年度 事業報告書

NPO 法人 虹色の会 よっちゃん家井野川

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
定例会議	年間24回開催 議題：メニュー・イベント内容の検討、イベント講師依頼、月間予定表作成、HPアップ、インスタアップ活動内容報告会、等	定例:2回/月 第1日曜日・第3木曜 13:30～16:30	居場所	延163名	—
居場所活動	①居場所活動（開催日:火・木・土） 火：みんなでランチ作りと食事会 木：イベント開催と手作りおやつ 土・火：脳トレ目的健康麻雀教室 開催回数：火：28回、木:26回、健康麻雀：22回 合計 76 回開催した ②子ども預り事業 1回/月（交流会開催月は除く）6回開催/9回開催予定中 ひとり親等の子ども（3歳～小学生）を預かり遊びや学習などを支援 ③みんなの交流会開催（親子や地域住民） 3回開催した （5月・8月・12月） 親子や地域住民の方々の交流を深めることを目的で開催。公民館等で、クレープ作り、かき氷・たこ焼き、餅つき大会等の特別企画を取り入れ実施した。	①各曜日 AMorPM 約3時間 ②第2日曜 13:00～16:00 ③子どもの参加可能日に開催：5/4・8/24・12/21の9:30～11:30	①居場所 ②居場所 ③大八木公民館	①延418名 ②スタッフ延8名 ボランティア1名 ③スタッフ:延21名 ボランティア:延56名	①参加者：延798名 （学生等39名含む） ②利用児：延9名 （幼児） ③参加者：延162名 大人:延55名 子ども:延51名 ボランティア56名
認知症カフェ（くるみカフェ）	あんしんセンター日高北主催に協力 認知症者や家族の方とのレクリエーションや介護相談 11回開催 （1月休み）	第1火曜日 10:00～11:30	居場所	担当者・ボランティア：32名	利用者：延28名
ナースカフェ	県内等の看護職等を対象に癒しの場を提供 奇数月（5月・7月・9月・11月・1月・3月）の 6回開催	奇数月 第4土曜日 13:30～15:00	居場所	延26名	参加者：延56名
フードパントリー	あらゆる年代の生活困窮者への食支援 6回開催 ：偶数月の4月・6月・8月・10月・12月・R8.2月に実施 毎回配布予定数：50食 ＜配布内容＞ ・食品は県内フードバンク・社協フードドライブ、パルシステム群馬経由の寺尾中学校フードライブ、中央サポート等からの寄	偶数月 第2日曜日 13:00～1時間程度	居場所	延91名	全配布食：延295食

	付食品等を配布 ・お米は高崎健康福祉大学農学部、米農家2件の方々からの直接のご寄付を配布				
つながりワーカー養成研修会	地域での孤立に気づき、つながり、見守る人材（つながりワーカー）の養成研修会を高崎地区にて 3回開催 開催場所：当居場所、六郷公民館、中居公民館で各1回ずつ実施	各地区にて AMorPM：2 時間程度	各地区	延16名	受講者： 延61名
認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成講座を地域のあんしんセンターと共催で 5回開催 開催場所：当居場所1回、大八木公民館2回、箕郷エスポワール2回実施	各地区にて AMorPM：2 時間程度	各地区	総延25名 (講師:延10名含む)	受講者： 延88名
その他	①高崎社協からの依頼で「福祉教育」として「よっちゃん家井野川の活動内容紹介」 対象：新高尾小学校の4年生2クラス ②第14回NPOボランティアフェスティバル 参加：担当ブースにて来場者への当居場所活動等の説明やPR、午前・午後にフレイル予防体操の実施 ③地域住民向け講演会の開催： テーマ：「認知症の人と共に生きるためのヒント」 演者は、医師・大学看護教員・介護家族の立場から・施設の認知症看護認定看護師の4名であった。 ④樋口恵子賞受賞 主催：NPO法人高齢社会をよくする女性の会 樋口恵子賞 実行委員会	①11/6(火) 5・6時限目 ②2.14(土) 10:00～ 15:00 ③10.11(土) 14:00～16:30 ④授賞式 12.13(土) 13:30～16:40	①小学校 ②高崎市 市民活動 センター ・ソシア ス ③高崎総 合福祉セ ンターた まごホー ル ④東京ウ ィメンズ プラザ	①7名 ②7名 ③7名 ④4名	①参加者： 生徒71名 先生3名 ②来場者総 数：520名 スタッフ総 数：226名 ③参加者： 68名 ④全国で4団 体が受賞： その関係者 が出席